

映画

ママをやめても



いいですか!?



私たちの
「超」ハッピー
子育て

ドタバタで
プンプンで
ハラハラな

ママやめが

大船

にやってくる!

12/4 (日) 10:15
12:45
15:00

12/5 (月) 10:15
13:00

会場：
POP-UP SPACE in KAMAKURA
(大船駅東口徒歩3分)

90万人を動員した
映画「うまれる」シリーズ
監督



◀チケット購入はQRコードから
大人(中学生以上) 1,100円
小学生 550円 未就学児無料

主催：MAMAぶれフェスタ事務局/Plumelia Village

企画・監督・撮影

豪田トモ

ナレーション

大泉洋



プロデューサー：牛山朋子 タイトルデザイン：bookwall 製作/配給：インディゴ・フィルムズ 宣伝：MaVie ©2020 IndigoFilms



459LABO



たまひよ



映倫
ETRN
31278-A

ママをやめたい
いいですか!?

子育てに奮闘するすべてのママへ

大丈夫あなたはひとりじゃない



笑って泣ける共感度2000%の子育てエンターテインメント映画

STORY

大切に愛おしい。だからこそ、ときどき苦しい。

産後うつを乗り越えて、新たな命の誕生を迎えるママ
母の産後うつによる自死と、その傷に向き合うママ

我が子を抱きしめることができないママ…

子育てに奮闘する家族は、

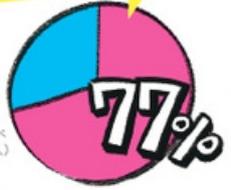
それぞれどんな答えを見つけ、歩いてゆくのでしょうか。



思わず手をわはわいて笑って
声を出して泣いて
うんうんと共感しちゃう!

一度でも「ママやめ」したいと思ったことのあるママ

※インディゴ・フィルムズ調べ (回答数391人)



「ママやめ」が人生最大の
子育てあるある!

「マーフィーの法則」ならぬ
『ママーフィーの法則』

- ☑ 一生懸命作ったご飯は某社のふりかけに惨敗する
- ☑ パパがやる気になった時に限って、いつも以上にママを求めると
- ☑ やっと寝てくれた赤ちゃんをベッドに置いた時、抱っこ時間は比喩して素早く目を覚ます

あなたのママーフィーの法則 募集中



ママは24時間大忙し! それでも必死に家事や育児に奮闘しているママからは、大切な命を守るプレッシャーや、休まない中で、ひとり苦悩する姿なんて想像できないかもしれません。「子どもは可愛いんです。大事なんです。愛おしいんです。…でも離れたいなんです」本作は、人知れず子育てに悩み、つまずき、それでも子供を愛し、前を向くママとその家族の歩みを、涙と笑いを交えながら綴った物語です。「ママの子育て」は、映画にするほどでもない「ありきたりな日常」に見えるもの。しかし、そこにはかけがえのない数々の感動と奇跡、そして確かな共感に満ち溢れていました。そう、この映画は「ある家庭の物語」ではなく、育児に奮闘する「あなた」に贈る物語なのです。

本当に「やめたい」と思っているママはいません。ほんのちょっとでいいから、休みたいだけ。自分の時間が欲しいだけ。「ありがとう」の言葉が聞きたいだけ。それは断じて、ワガママなんかじゃありません! 時々『ママやめ』をして心の充電をすることで、さらにさらに、子育てが輝かしいものになり、笑顔の子どもたちが増えるのです。

ママという役割をやめることはできません。だからこそ、最高にハッピーな子育てをするためにママや周りの人は、どうすればいいのか? 一緒に考えていきましょう!

監督 豪田トモ

映画を観たとき、一人の父親としてとても感動しました。本当にお母さんたちは頑張っている! 完璧なお母さんになる必要はありません。少しでも楽しい子育てができますように。

——大泉洋



◀◀ 大泉洋さんのナレーションをチョイ見せ! 予告編もこちらから



ママやめ × MAMAぷれ

運動特典

12/4(日)に大人料金で鑑賞の方へMAMAぷれフェスタで利用できる割引券、12/5(月)には協賛のリンクス大船店(美容室)よりカット90%offチケットをプレゼント